

令和7年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和6年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	乳幼児健康診査事業				事業番号	014-014	
担当部署名	子ども青少年	局	子ども青少年育成	部	子ども育成	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画		無	現状値	—	目標値	—
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.2
		寄与するKPI	有・無	取組	妊娠期からの保健指導と乳幼児健診の実施		
			有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺市こども計画		
3	事業開始年度	昭和 36 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠	母子保健法、堺市乳幼児健康診査の実施に関する要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	各保健センター・子ども育成課					
6	事業の対象	本市の区域内に居住する乳幼児と保護者				対象数	単位
						約21,600	人
7	事業の目的	子どもの成長発達を確認し、育児情報の提供や保健指導、育児不安軽減のための相談を通し、保護者への育児支援を行う。また疾病や障害等を早期発見し、早期治療につなげる。					
8	事業内容	各乳幼児健康診査対象児と保護者に対し、自宅で記入した育児、発育、発達（4か月児、1歳6か月児、3歳児健康診査）、栄養、歯科（1歳6か月、3歳児健康診査）、眼科（3歳児健康診査）、聴覚（3歳児健康診査）に関する質問票をもとに、保健指導や育児相談、身体計測や小児科医・歯科医師（1歳6か月、3歳児健康診査）の診察等を実施する。また、必要な児に対し、経過観察児健診や療育相談、精密検査・紹介状の発行、保健師等による支援を行う。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	各医療機関					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	乳幼児健康診査（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の受診率平均値	%	目標値	100	100	100	100
			実績値	98	99		
			達成率	98%	99%		
	当該指標を選定した理由	1歳6か月児、3歳児健診は母子保健法第12条に基づく法定健診であり、4か月児健診もまた全員を対象とした健診であるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	全対象児の発育・発達のスクリーニングを確実に実施するため、受診率100%を目標とする。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	面接や訪問等による、乳幼児健康診査未受診者の実態把握率	%	目標値	100	100	100	
			実績値	100	100		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	未受診者を含めた全対象児の現認を確実に行うことが当事業の目的に含まれるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	未受診者を含めた全対象児の現認を確実に実施するため、把握率100%を目標とする。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	乳幼児健康診査事業	事業番号	014-014
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	71,411	50,681	56,325	49,580	56,522
	国支出金	3,022		0	0	202
	府支出金	3,112		0	0	0
	市債			0	0	0
	その他（広告収入、環境再生保全機構助成金）	1,199	1,152	1,406	860	1,250
	受益者負担金(使用料、手数料等)			0	0	0
	一般財源	64,078	49,529	54,919	48,720	55,070
14	人件費（b）	9,783	13,381	12,306	12,306	12,763
15	年間経費（c）=(a)+(b)	81,194	64,062	68,631	61,886	69,285

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	医師報酬	決算		40,824	40,824	委託料	決算		3,082	3,082
		予算		45,220	45,220		予算		3,181	3,181
	報償費	決算		0	0	使用料及び賃借料	決算		0	0
		予算		280	140		予算		50	50
	旅費	決算		4	4	備品購入費	決算		446	446
		予算		79	67		予算		556	556
	需用費（印刷製本費・消耗品費）	決算		2,220	2,000	負担金、補助及び交付金 （研修会等参加負担金）	決算		18	18
		予算		3,064	2,732		予算		54	54
	役務費	決算		2,986	2,346		決算			
		予算		4,038	3,070		予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	①	乳幼児健康診査（4か月児・1歳6か月児・3歳児）の受診者数	人	16,261	15,669
	②	上記①にかかる年間経費	千円	64,062	61,886
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,940	3,950
	算出についての説明等				

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和5年度と比べ、乳幼児健康診査受診者数及び年間経費が減少したものの単位当たりの経費は概ね同水準で推移した。乳幼児健康診査の受診率は99%程度と高い水準を維持しており、各健康診査の対象者数に応じた健診回数の設定や、スタッフの適正配置等により、効率的に事業を実施できている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	こどもの成長発達を確認し、それぞれの状況等に応じて保健指導や育児情報を提供するなど、保護者への育児支援を適切に行っている。また、未受診の家庭には保健師が他機関と連携してきめ細かな個別支援を行っている。これらの取組みが乳児の健康の保持増進、疾病や障害の早期発見・治療・療育につながり、安全で安心して子育てができる環境整備に寄与している。
----	---